

長岡介護福祉専門学校あゆみ
介護福祉科情報開示

区分	情報開示の項目
設置者に関する 情報	<p>① 社会福祉法人長岡三古老人福祉会 長岡市福住 1 丁目 7 番 21 号 電話 0258-31-2620</p> <p>② 理事長 田中 晋</p> <p>③ 実施事業</p> <p>第 1 種社会福祉事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 特別養護老人ホームの経営 ・ 軽費老人ホームの経営 <p>第 2 種社会福祉事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 老人居宅介護等事業の経営 ・ 老人短期入所施設の経営 ・ 老人短期入所事業の経営 ・ 老人デイサービス事業の経営 ・ 認知症対応型老人共同生活援助事業の経営 ・ 老人介護支援センターの経営 ・ 生活困難者に対して無料又は低額な費用で介護施設を利用させる事業の経営 ・ 障害福祉サービス事業の経営 ・ 老人福祉センターの経営 ・ 保育所の経営 ・ 地域子育て支援拠点事業の経営 ・ 一時預かり事業の経営 ・ 小規模多機能型居宅介護事業の経営 ・ 病児保育事業の経営 ・ 特定相談支援事業の経営 <p>④ 財務諸表 <u>PDF①</u></p>
介護福祉士養成 施設に関する 情報	<p>① 長岡介護福祉専門学校あゆみ 長岡福住 1 丁目 7 番 21 号 電話 0258-31-2622</p> <p>② 学校長 大平 和枝</p> <p>③ 開設年月日 平成 21 年 4 月 1 日</p> <p>④ 学則 <u>PDF②</u></p>

	<p>⑤ 養成施設の概要 <u>PDF③</u></p> <p>⑥ 介護福祉士養成学校指定基準の適合自己点検表 <u>PDF⑫</u></p> <p>⑦ 学校自己評価報告書 <u>PDF⑬</u></p> <p>⑧ 学校関係者評価報告書 <u>PDF⑭</u></p>
<p>養成課程に関する情報</p>	<p>① 教育目標 本校は、介護福祉士としての必要な知識及び技術を学ぶとともに、豊かな人間性を育て、地域社会に貢献できる人材を育成することを目標とする。</p> <p>② 教育理念・教育方針 I 介護福祉援助者としての自己覚知を持ち、行動するにあたっては生命倫理原則を踏まえ、求められる介護福祉士像の実現に向けて努力する学生を育てる。 II 人としての心、介護福祉士としての目標と資質がバランス良く体现された人材養成を目指す。 III 認知症ケアをケアの原点と考え、認知症高齢者から学んだ実践的なケアを学ぶ。</p> <p>③ 介護福祉科教育課程表 <u>PDF④</u></p> <p>④ 定員 25名（総定員 75名）</p> <p>⑤ 募集要項（学費） <u>PDF⑤</u></p> <p>⑥ 科目シラバス <u>PDF⑥</u></p> <p>⑦ 科目担当教員 大平 和枝 [看護師経験者] <ul style="list-style-type: none"> ・発達と老化の理解（60時間） ・こころとからだのしくみⅠ（60時間） ・こころとからだのしくみⅡ（60時間） ・介護過程Ⅲ（30時間） ・介護過程Ⅱ（30時間） ・医療的ケア（60時間） ・医学一般（60時間） </p>

大井 秀行 [介護福祉士・介護支援専門員経験者]

- ・基本介護Ⅰ (120 時間)
- ・チームマネジメント (30 時間)
- ・介護総合演習Ⅰ (30 時間)
- ・介護総合演習Ⅲ (120 時間)
- ・認知症の理解 (60 時間)
- ・マナーとスキル (10 時間)

庭山 智可子 [介護福祉士・社会福祉士経験者]

- ・人間関係とコミュニケーション (30 時間)
- ・コミュニケーション技術 (60 時間)
- ・命の授業 (30 時間)
- ・人間の尊厳と自立 (30 時間)
- ・現代社会 (30 時間)
- ・基本介護Ⅱ (60 時間)
- ・介護過程Ⅰ (60 時間)
- ・介護過程Ⅱ (30 時間)
- ・マナーとスキル (30 時間)
- ・事例研究 (60 時間)

佐野 ゆかり [介護福祉士経験者]

- ・生活支援技術Ⅰ (120 時間)
- ・生活支援技術Ⅱ (120 時間)
- ・介護総合演習Ⅱ (60 時間)
- ・コミュニケーション演習 (30 時間)
- ・事例研究 (30 時間)

遠藤 真一 [社会福祉士]

- ・社会福祉 (30 時間)
- ・認知症ケア (30 時間)

佐藤 圭一 [作業療法士]

- ・障害の理解 (60 時間)

安藤 清彦 [社会福祉士]

- ・社会保障 (60 時間)

西本 円 [介護福祉士]

- ・生活支援技術Ⅲ (60 時間)

長谷川 照美 山本 龍宥 渡邊 朗子(看護師)

- ・医療的ケア(30 時間)

	<p>品田 秀樹</p> <ul style="list-style-type: none"> ・コミュニケーション演習 (30 時間) <p>桜井 美穂[精神保健福祉士]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・マナーとスキル(20 時間) <p>仲川 八寿男</p> <ul style="list-style-type: none"> ・情報検索とレポート作成 (60 時間) <p>⑧ 実務経験のある専任教員による授業科目一覧表</p> <p><u>PDF ⑦</u></p> <p>⑨ 使用教材</p> <p><u>PDF ⑧</u></p> <p>⑩ 実習施設</p> <p><u>PDF ⑨</u></p> <p>⑪ 介護実習の内容及び特徴</p> <p><u>PDF ⑩</u></p> <p>⑫ 成績評価</p> <p>成績評価は、絶対評価とし下記の基準に基づいて科目ごとに「試験成績」「出席状況」「実習の成果」等を総合的に評価して 100 点満点のうち 60 点以上をもって履修認定とする。</p> <p>成績は、S(90 点以上)、A(89 点～80 点)、B(79 点～70 点)、C(69 点～60 点)、D(59 点以下)の 5 段階をもって表示し、D は、履修認定しない。</p> <p>⑬ 成績の分布状況の把握</p> <p>客観的な指標の算出方法は、学生 1 人ひとりの全科目の点数を合計し、1 科目の平均点(100 点満点)を 5 段階の分布表に表し成績分布状況を把握する。</p> <p>成績の分布状況</p> <p><u>PDF ⑪</u></p> <p>⑭ 卒業認定基準</p> <p>介護福祉士としての必要な知識と技術を修め、介護福祉援助者としての自己知覚を持ち、生命倫理を踏まえた行動ができる者に卒業を認定する。</p> <p>①科目評価</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全科目 100 点満点中 60 点以上の履修 <p>②出席要件</p> <ul style="list-style-type: none"> ・講義演習科目 授業時間数の 3 分の 2 以上の出席があること。 ・実習科目 実習時間数の 5 分の 4 以上の出席があること。
--	---

	<p>上記の要件を満たしていることを教員会議で確認し、学校長が卒業を決定し卒業証書を授与する。</p>
<p>実績に関する 情報</p>	<p>① 卒業生の述べ人数 介護福祉科 150名</p> <p>② 卒業生の就職先</p> <p>社会福祉法人見附福祉会 社会福祉法人小千谷北魚沼福祉会 社会福祉法人柏崎刈羽福祉事業協会 社会福祉法人泚山会 社会福祉法人栃尾福祉会 社会福祉法人長岡福祉協会 社会福祉法人中越老人福祉会 社会福祉法人長岡東山福祉会 社会福祉法人信濃川令終会 社会福祉法人長岡三古老人福祉会 社会福祉法人小越会 社会福祉法人虹のまち福祉会 社会福祉法人苗場福祉会 社会福祉法人妻有福祉会 社会福祉法人吉田福祉会 社会福祉法人長井福祉会 社会福祉法人愛宕福祉会 社会福祉法人秋葉福祉会 社会福祉法人太陽福祉会 社会福祉法人上越あたご福祉会 社会福祉法人奴奈川福祉会 社会福祉法人能生名立福祉会 社会福祉法人悠遊 社会福祉法人まあれ愛恵会 ながおか医療生活協同組合 医療法人社団川瀬神経内科クリニック 株式会社ツクイ 株式会社生活サポーターふるまい 株式会社植木組アダージョ福住</p>